

2019年4月18日

大妻女子大学社会情報学部長
山倉 健嗣

専任教員の公募（自然環境）について

社会情報学部社会情報学科環境情報学専攻では、環境創成学を学ぶために、自然環境との共生分野および持続可能な社会分野の2分野からなる文理融合型のカリキュラムを構築しています。

今回、自然環境との共生分野を担当する、生体関連化学分野の専任教員を募集いたします。

1. 採用人数・職位： 1名・教授または准教授
2. 勤務形態： 常勤（60歳定年。その後、70歳まで再雇用制度あり）
3. 専門分野： 植物脂質を対象とした生体関連化学分野
4. 担当予定科目：
「化学の基礎Ⅰ」「化学の基礎Ⅱ」「環境科学」「健康と環境」「環境情報処理論及び実習（ⅠまたはⅡ）」「情報処理実習（AまたはB）」等から5科目程度。
このほかに、「化学基礎実験」「卒業研究」3年次・4年次の「社会情報学ゼミナールⅠ～Ⅳ」、および1年次の「環境情報学基礎演習」等を担当していただきます。
5. 応募資格： 植物脂質を対象とした生体関連化学分野において十分な教育・研究業績があり、次の(1)～(5)の全ての条件を満たすこと。
 - (1) 博士又はPh.D.の学位を有すること。
 - (2) 教育・研究経験が、教授の場合は18年以上、准教授の場合は10年以上であること。
 - (3) 女子大学における教育経験、もしくは文系の学生に対する自然科学教育の実績があること。
 - (4) 大学の運営、社会貢献活動などに対して積極的に取り組めること。
 - (5) 本専攻が有する理科の教職課程（中・高）の教育に理解と熱意を持って取り組めること（担当予定科目には理科の教科に関する科目が含まれており、担当にあたっては文部科学省の審査を受けていただくこととなります）。
6. 採用予定日： 2020年4月1日
7. 応募書類：
 - (1) 履歴書（本学指定の書式に準拠※。写真貼付、自筆署名、押印のもの）
 - (2) 教育研究業績目録（本学指定の書式に準拠※）
※本学ホームページ（<http://www.otsuma.ac.jp/recruits>）からダウンロードしてください。
 - (3) これまでの研究概要（1000字程度。さらに、過去10年の競争的資金の獲得状況も記載のこと）
 - (4) 着任後の教育研究に対する抱負（1000字程度）
 - (5) 主な著書・論文の別刷り（コピー可）5編程度
 - (6) 照会が可能な方（2名）の連絡先
8. 応募締め切り： 2019年6月28日（金）必着
9. 給与： 本学の教職員給与規定による
10. 選考方法： 書類選考の上、面接を実施します（面接時の本学までの交通費等は応募者負担となります）。

11. 応募書類の送付先： 〒102-8357 千代田区三番町 12 番地
大妻女子大学社会情報学部 環境情報学専攻 専攻主任 松本暢子 宛
(簡易書留にて、「教員応募 (自然環境) 書類在中」と朱書きして郵送)
12. その他： 問合わせは、書面 (応募書類送付先) または、E-mail (eco2019@ml.otsuma.ac.jp) に限ります。必ず、応募分野を明記のうえ、お問い合わせください。なお、応募書類は、個人情報漏洩防止のため、返却はいたしませんので、ご了解ください。